

令和9年度 専攻科学生募集要項



区分	出願期間	検査日	合格発表日
推薦 薦 抜	令和8年5月7日(木)～12日(火)	書類選考	5月22日(金)
学 選 力 抜	令和8年5月7日(木)～12日(火)	6月13日(土)	6月19日(金)
社 会 人 特 別 選 抜			

独立行政法人国立高等専門学校機構

旭川工業高等専門学校

〒071-8142 旭川市春光台2条2丁目1番6号

TEL 0166-55-8178 (学生課教務係)

FAX 0166-55-8084 (学生課)

MAIL g_nyushi@asahikawa-nct.ac.jp

URL <https://www.asahikawa-nct.ac.jp>

目 次

アドミッション・ポリシー（専攻科入学者に求める能力と適性）	1
--	---

学生募集要項

1 募集人員	2
2 選抜方法	2
3 推薦選抜	
(1) 出願資格	2
(2) 出願手続	2
(3) 選抜方法	3
(4) 合格者の発表	3
(5) 入学確約書の提出	3
(6) 推薦による選抜で合格とならなかった場合について	4
4 学力選抜	
(1) 出願資格	4
(2) 出願手続	4
(3) 選抜方法	6
(4) 合格者の発表	7
(5) 追試験の実施について	7
(6) 入学確約書の提出	7
5 社会人特別選抜	
(1) 出願資格	7
(2) 出願手続	8
(3) 選抜方法	9
(4) 合格者の発表	9
(5) 追試験の実施について	9
(6) 入学確約書の提出	10
6 免除制度等について	10
7 入学手続	10
8 個人情報の取扱いについて	10
9 合理的配慮の提供について	10
10 学位（学士）の取得について	11
11 問い合わせ先	11

添付書類

- | | |
|------------------|---------------|
| ○入学願書 | ○振込依頼書・振込金受取書 |
| ○受験票・写真票 | ○推薦書（推薦選抜用） |
| ○自己推薦書（推薦・学力選抜用） | ○調査書 |

【令和9年度入試の変更点について】

- 「学力選抜」の英語について、対象とする試験を追加しました。

アドミッション・ポリシー（専攻科入学者に求める能力と適性）

○生産システム工学専攻

生産システム工学専攻では、次のような人材を求めます。

1. 機械、電気電子、情報分野及びそれらの複合領域における深く高度な知識を身につけたい人
2. 機械、電気電子、情報分野における工学的スキルと実践力を修得したい人
3. 国際性とコミュニケーション能力を身につけ、グローバルに活躍したい人
4. 社会の諸課題に関心を持ち、工学知識・技術を活用してその解決に取り組む意欲のある人
5. 絶えず進歩する科学技術を修得するために継続的に自己研鑽できる人

○応用化学専攻

応用化学専攻では、次のような人材を求めます。

1. 化学、生物分野及びそれらの複合領域における深く高度な知識を身につけたい人
2. 化学、生物分野における工学的スキルと実践力を修得したい人
3. 国際性とコミュニケーション能力を身につけ、グローバルに活躍したい人
4. 社会の諸課題に関心を持ち、工学知識・技術を活用してその解決に取り組む意欲のある人
5. 絶えず進歩する科学技術を修得するために継続的に自己研鑽できる人

入学者選抜の基本方針

入学者選抜について

本校の求める学生像に見合う学生を選抜するために、次のように入学者選抜を行っています。

- 多様な学生を求めるために推薦選抜、学力選抜、社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜を実施する。
- 高専卒業程度の基礎学力を身につけていることを重視する。
- 基礎学力を活用して論理的に思考できることを重視する。

【推薦選抜】

推薦された志願者を対象に、推薦書、自己推薦書及び調査書の総合判定により選抜します。

【学力選抜】

志願者を対象に、学力検査（数学、英語、専門科目）、自己推薦書及び調査書の総合判定により選抜します。
英語は提出された試験等のスコア等を採用します。

【社会人特別選抜】

1年以上社会人経験のある志願者を対象に、小論文、面接及び調査書の総合判定により選抜します。

【外国人留学生特別選抜】

日本国籍を有しない志願者を対象に、推薦書、入学志願者自己調書、成績証明書、日本語能力試験のスコア、TOEIC Listening & Reading Test のスコア、日本語による小論文検査（基礎学力を問う問題）及び面接の総合判定により選抜します。

※本募集要項は、外国人留学生特別選抜について掲載しておりません。

別途本校ホームページにて公開しています。

URL <https://www.asahikawa-nct.ac.jp/guide/info/>

学 生 募 集 要 項

1 募集人員

専攻名	募集人員（入学定員）	
生産システム工学専攻	12名	計16名
応用化学専攻	4名	

2 選抜方法

入学者の選抜は、「推薦選抜」、「学力選抜」及び「社会人特別選抜」の3つの方法により行います。

3 推薦選抜

(1) 出願資格

令和9年3月に高等専門学校を卒業見込みの者で、下記に該当し、学校長の推薦する者となります。

なお、旭川工業高等専門学校の学生は、出身学科の学科長が優れていると認め推薦する者となります。

出身学科における成績がクラス順位上位1/2以内の者（第1学年から第4学年までの学年末の順位が平均上位1/2以内の者又は第4学年における順位が上位1/2以内の者）

ただし、クラス順位上位1/2から2/3程度までの者については、学生個々の資質を総合的に判断して推薦できるものとします。

なお、第1学年から第4学年までのクラス順位の算出に伴う計算は次のとおりとします。

- ① 各学年の「クラス順位」÷「クラス人数（休学者を除く）」で値を出す
（小数点以下の端数処理は行わない）
- ② ①で算出した各学年の値を全て足した数を4で割る
（小数第3位を四捨五入し、小数第2位を求める）
- ③ ②の値が0.50以下であれば出願資格を満たしていると判断する

(2) 出願手続

① 出願書類受付

受付期間	令和8年5月7日(木)～12日(火)
受付時間	各日9時から16時まで（最終日は16時必着）
受付場所	旭川工業高等専門学校 学生課

② 出願に必要な書類等

区分	留意事項
1 入学願書	本校所定の用紙に、必要事項をボールペン等で正確かつ明瞭に楷書で記入してください。

2	受験票・写真票	「写真票」には、縦4cm×横3cm、脱帽上半身正面向き、出願前3か月以内に撮影した写真を貼ってください。 なお、「受験票・写真票」は切り離さないでください。
3	推薦書	本校所定の用紙により学校長が作成してください。ただし、旭川高専出身者は、出身学科の学科長が作成してください。
4	自己推薦書	本校所定の用紙により、本人が署名し記入してください。
5	調査書	本校所定の用紙により、出身学校長が作成し厳封してください。ただし、高等学校から高等専門学校に編入学した者は、出身高等学校の調査書も併せて提出してください。
6	入学検定料	16,500円 本校所定の振込用紙により、志願者本人の名義で金融機関から、 令和8年4月8日(水)から令和8年5月12日(火) までの間に振り込んでください。振り込み後、「振込金受取書」(ゆうちょ銀行から振り込んだ場合、ゆうちょ銀行発行の「振込受付書」)の写しを入学願書の裏面に貼ってください。
7	その他	現に日本国内に在住する外国人は、「在留カード」の写しを提出してください。

※ 既納の入学検定料は、出願書類受理後は返還できません。

なお、次の場合は検定料の返還請求を行えますので、本校学生課教務係へ連絡してください。

- ・検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・検定料を重複で納付した場合

③ 出願の方法等

出願に必要な書類等をすべて取りそろえて角型2号の封筒に入れ、封筒の表に「専攻科入学願書在中」と朱書きし、本校学生課教務係へ提出してください。書類を郵送する場合は、必ず「書留・速達」にしてください。

受験票は令和8年5月18日(月)までに志願者本人に交付します。同日中までに到着しない場合は、本校学生課教務係へ連絡してください。

(3) 選抜方法

入学者の選抜は、推薦書、自己推薦書及び調査書の総合判定により選抜します。

(4) 合格者の発表

令和8年5月22日(金) 13時

本校ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者に「合格通知書」を送付します。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。

(5) 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和8年6月5日(金)までに「入学確約書」(合格通知書に同封)を本校学生課教務係へ提出してください。

(6) 推薦選抜で合格とならなかった場合について

推薦選抜の結果、合格とならなかった場合で、学力選抜へ出願を希望するときは、令和8年5月27日(水)までに検定料を納付し、「振込金受取書」(ゆうちょ銀行から振り込んだ場合、ゆうちょ銀行発行の「振込受付書」)の写し、**証明書類(英語)**及び推薦選抜で交付された**受験票**を本校学生課教務係へ提出してください。期日までに同書類の提出がない場合は、受験の意思がないものと判断し、学力選抜の受験を認めませんので注意してください。

なお、「証明書類(英語)」については、4ページ「② 出願に必要な書類等」を参照してください。

また、受験票は、提出された受験票に、学力選抜の受験の際に使用する受験番号を改めて付番したうえで志願者宛に交付します。

4 学力選抜

(1) 出願資格

次の①から⑦のいずれかに該当する者としてします。

なお、⑦で出願しようとする者は、願書受付期間の1か月前までに、本校学生課教務係へ問い合わせてください。

- ① 高等専門学校を卒業した者又は令和9年3月卒業見込みの者
- ② 短期大学を卒業した者又は令和9年3月卒業見込みの者
- ③ 専修学校の専門課程を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- ④ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- ⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- ⑥ 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑦ その他本校専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

(2) 出願手続

① 出願書類受付

受付期間	令和8年5月7日(木)～12日(火)
受付時間	各日9時から16時まで(最終日は16時必着)
受付場所	旭川工業高等専門学校 学生課

② 出願に必要な書類等

区分	留意事項
1 入学願書	本校所定の用紙に、必要事項をボールペン等で正確かつ明瞭に楷書で記入してください。
2 受験票・写真票	「写真票」には、縦4cm×横3cm、脱帽上半身正面向き、出願前3か月以内に撮影した写真を貼ってください。 なお、「受験票・写真票」は切り離さないでください。
3 自己推薦書	本校所定の用紙により、本人が署名し作成してください。

4	調 査 書	<p>本校所定の用紙により、出身学校長又は学長が作成し厳封してください。</p> <p>ただし、出願資格①により出願する者で高等学校から高等専門学校に編入学した者は、出身高等学校の調査書も併せて提出してください。</p> <p>出願資格③により出願する者は、次の証明書等も併せて提出してください。</p> <p>ア 専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専門課程を修了したこと及び修了見込みであることを証明する証明書</p> <p>イ 専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類出願資格④及び⑤により出願する者は、最終学校の卒業(修了)証明書及び成績証明書をもって代えることとします。</p>
5	入 学 検 定 料	<p>16,500円</p> <p>本校所定の振込用紙により、志願者本人の名義で金融機関から、令和8年4月8日(水)から令和8年5月12日(火)までの間に振り込んでください。振り込み後、「振込金受取書」(ゆうちょ銀行から振り込んだ場合、ゆうちょ銀行発行の「振込受付書」)の写しを入学願書の裏面に貼付してください。</p>
6	証 明 書 類 (英 語)	<p>学力検査の「英語」については、筆記試験を実施せず6ページの別表に示す試験等のスコア等を換算し、その科目の得点として採用します。</p> <p>入学願書の「共通 英語」欄に、証明書類提出の有無を記入のうえ、所有するすべてのスコア・級に関する書類(各々最高位のもの)の原本を提出してください(コピー不可)。TOEICのデジタル公式認定証については、各自で印刷したものを提出してください。</p>
7	そ の 他	<p>現に日本国内に在住する外国人は、「在留カード」の写しを提出してください。</p>

※ 既納の入学検定料は、出願書類受理後は返還できません。

なお、次の場合は検定料の返還請求を行えますので、本校学生課教務係へ連絡してください。

- ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・ 検定料を重複で納付した場合

③ 出願の方法等

出願に必要な書類等をすべて取りそろえて角型2号の封筒に入れ、封筒の表に「専攻科入学願書在中」と朱書きし、本校学生課教務係へ提出してください。書類を郵送する場合は、必ず「書留・速達」にしてください。

受験票は令和8年5月18日(月)までに志願者本人に交付します。同日中までに到着しない場合は、本校学生課教務係へ連絡してください。

(3) 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査、自己推薦書及び調査書の総合判定により行います。

① 選抜日時

令和8年6月13日(土) 9時から

※検査開始時刻の20分前までに本校の指定する場所に集合してください。

② 検査会場

旭川工業高等専門学校

③ 学力検査の時間

科目等	時間
数学・応用数学	9:00～10:40
専門科目	11:00～12:40

④ 学力検査の科目及び出題範囲

専攻名	科目及び出題範囲	
生産システム工学専攻	専門科目	材料力学、熱力学・流体力学、電磁気学、電気回路、電子計算機(C言語のプログラミングを含む)、制御工学の6科目から2科目を選択する。
応用化学専攻	専門科目	無機・分析化学、有機化学、生物化学、物理化学の4科目から2科目を選択する。
各専攻共通	一般科目	数学・応用数学 線形代数、1変数及び2変数の微分・積分、微分方程式
		英語 学力検査の「英語」については、筆記試験を実施せず、提出された試験等のスコア・級のうち、別表の換算基準に基づき、最も高い得点に換算されるものを採用する。

○別表 (英語の証明書類及び換算基準)

試験等の種類		提出書類	換算基準
国際コミュニケーション能力テスト (TOEIC)	公開テスト (TOEIC)	公式認定証 (Official Score Certificate)	得点 = (TOEIC スコア - 200) × 0.4 *ただし、換算後、0点以下は一律0点とし、100点以上は一律100点とする。
	団体特別受検制度 (TOEIC IP)	個人成績表 (Score Report)	
実用英語技能検定		合格証明書	準2級合格 70点 準2級プラス合格 85点 2級合格 100点

※「TOEIC」及び「TOEIC IP」については、学力検査日以前2年以内のスコアを有効とします。

※「実用英語技能検定」については、準2級以上を有効とします。

※出願時に証明書類を提出されなかった場合は、英語の点数は0点とします。

(4) 合格者の発表

令和8年6月19日(金) 13時

本校ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者に「合格通知書」を送付します。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。

(5) 追試験の実施について

下記対象者で令和8年6月13日(土)の学力検査を受験することができなかった志願者への受験機会の確保のため、「追試験」を実施します。

① 受験要件

下記に該当する者は、事前に本校学生課教務係へ連絡してください。

ア 学校保健安全法施行規則第18条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者

※アに示す本試験を受験できない事由を定める期間については、学校保健安全法施行規則第19条に定める出席停止の期間の基準を原則とする。

イ その他、志願者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、本校がその申請を認めた者

※イに示す志願者自身の責めに帰することができない理由については、月経随伴症状等の体調不良を含むものとする。

② 提出書類

追試験受験願を提出してください。様式は、本校ホームページに掲載します。

※所属校の証明が受けられない場合は医療機関による診断書を添付してください。

③ 追試験の日程

・追試験日 令和8年 6月27日(土)

・合格発表日 令和8年 7月 3日(金)

・入学確約書の提出締切日 令和8年 9月30日(水)

(6) 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和8年9月30日(水)までに「入学確約書」(合格通知書に同封)を本校学生課教務係へ提出してください。

5 社会人特別選抜

(1) 出願資格

出願時において、次の①から⑦のいずれかの資格を得た後、1年以上の社会人の経験(企業等での在職)を有する者とします。

なお、⑦で出願しようとする者は、願書受付期間初日の1か月前までに、本校学生課教務係へ問い合わせてください。

① 高等専門学校を卒業した者

② 短期大学を卒業した者

③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入することができる者

④ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者

⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者

- ⑥ 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- ⑦ その他本校専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

(2) 出願手続

① 出願書類受付

受付期間	令和8年5月7日(木)～12日(火)
受付時間	各日9時から16時まで（最終日は16時必着）
受付場所	旭川工業高等専門学校 学生課

② 出願に必要な書類等

区分	留意事項
1 入学願書	本校所定の用紙に、必要事項をボールペン等で正確かつ明瞭に楷書で記入してください。
2 受験票・写真票	「写真票」には、縦4cm×横3cm、脱帽上半身正面向き、出願前3か月以内に撮影した写真を貼ってください。 なお、「受験票・写真票」は切り離さないでください。
3 調査書	本校所定の用紙により、出身学校長又は学長が作成し厳封してください。 ただし、出願資格①により出願する者で高等学校から高等専門学校に編入学した者は、出身高等学校の調査書も併せて提出してください。 出願資格③により出願する者は、次の証明書等も併せて提出してください。 ア 専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時数が1,700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書 イ 専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類出願資格④及び⑤により出願する者は、最終学校の卒業(修了)証明書及び成績証明書をもって代えることとします。
4 入学検定料	16,500円 本校所定の振込用紙により、志願者本人の名義で金融機関から、 令和8年4月8日(水)から令和8年5月12日(火) までの間に振り込んでください。振り込み後、「振込金受取書」(ゆうちょ銀行から振り込んだ場合、ゆうちょ銀行発行の「振込受付書」)の写しを入学願書の裏面に貼付してください。
5 その他	現に日本国内に在住する外国人は、「在留カード」の写しを提出してください。

※ 既納の入学検定料は、出願書類受理後は返還できません。なお、次の場合は検定料の返還請求を行えますので、本校学生課教務係へ連絡してください。

- ・ 検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・ 検定料を重複で納付した場合

③ 出願の方法等

出願に必要な書類等をすべて取りそろえて角型2号の封筒に入れ、封筒の表に「専攻科入学願書在中」と朱書きし、本校学生課教務係へ提出してください。書類を郵送する場合は、必ず「書留・速達」にしてください。

受験票は令和8年5月18日(月)までに志願者本人に交付します。同日中までに到着しない場合は、本校学生課教務係へ連絡してください。

(3) 選抜方法

入学者の選抜は、小論文(400字詰原稿用紙3枚程度)、面接及び調査書の総合判定により行います。

① 選抜日時

令和8年6月13日(土) 9時から

※検査開始時刻の20分前までに本校の指定する場所に集合してください。

② 検査会場

旭川工業高等専門学校

③ 小論文及び面接の時間

区 分	時 間
小 論 文	9 : 0 0 ~ 1 0 : 4 0
面 接	1 0 : 5 0 ~

(4) 合格者の発表

令和8年6月19日(金) 13時

本校ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者に「合格通知書」を送付します。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じられません。

(5) 追試験の実施について

下記対象者で令和8年6月13日(土)の社会人特別選抜を受験することができなかった志願者への受験機会の確保のため、「追試験」を実施します。

① 受験要件

下記に該当する者は、事前に本校学生課教務係へ連絡してください。

ア 学校保健安全法施行規則第18条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者

※アに示す本試験を受験できない事由を定める期間については、学校保健安全法施行規則第19条に定める出席停止の期間の基準を原則とする。

イ その他、志願者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、本校がその申請を認めた者

※イに示す志願者自身の責めに帰することができない理由については、月経随伴症状等の体調不良を含むものとする。

② 提出書類

追試験受験願を提出してください。様式は、本校ホームページに掲載します。

※添付書類：医療機関による診断書

※提出書類の様式は、本校ホームページに掲載します。

③ 追試験の日程

- ・ 追試験日 令和8年 6月27日(土)
- ・ 合格発表日 令和8年 7月 3日(金)
- ・ 入学確約書の提出締切日 令和8年 9月30日(水)

(6) 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和8年9月30日(水)までに「入学確約書」(合格通知書に同封)を本校学生課教務係へ提出してください。

6 免除制度等について

① 検定料の免除

主たる家計支持者の居住地が災害による被災に伴い災害救助法の適用を受け、居住する家屋が被害を受けた場合、被災日以降に出願手続きを行う入学者選抜において、罹災証明書等の必要書類の提出によって、検定料が免除となる制度があります。

該当する場合には、出願前に、本校学生課教務係までご連絡願います。

② 授業料等の減免

住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生を対象とした授業料等を減免する制度があります。国が定める基準を満たし、認定された学生は、授業料等(入学料を含む)の減免を受けることができます。

③ 奨学金制度

日本学生支援機構の規定に基づき、学業・人物共に優れ、授業料の納付が困難と認められる者に対しては、選考の上、奨学金が給付又は貸与される制度があります。

また、ウェルネット株式会社拠出の寄付金を原資として、経済的に困窮している北海道内4高専(旭川高専、函館高専、苫小牧高専、釧路高専)の学生を支援対象とする給付型の奨学金があります。

7 入学手続

入学手続については、令和9年2月下旬頃に別途通知します。

8 個人情報の取扱いについて

出願の際に取得した氏名、住所、その他の個人情報は、入学者選抜、入学手続及び入学者選抜方法等の改善に関する業務のために利用します。

また、入学者については、学籍管理、入学料・授業料減免、奨学金申請、授業料等に関する業務を行うために利用します。

9 合理的配慮の提供について

本校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに本校学生課

教務係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、令和8年4月17日(金)を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、志願者、志願者の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

なお、試験の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告(第二次まとめ)」によって示されている、1) 障害者手帳の種別・等級・区分認定、2) 適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3) 標準化された心理検査等の結果、4) 専門家の所見、5) 中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料、6) 本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても本校学生課教務係までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、本校学生課教務係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

※入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請すると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

10 学位(学士)の取得について

本校の専攻科を修了し、一定の条件を満たした方については、大学を卒業したものと同等以上の学力があると認められた場合に、大学改革支援・学位授与機構から学士(工学)の学位を取得できます。

11 問い合わせ先

学生募集要項・入学者選抜全般に関する問い合わせ先は、次のとおりです。

旭川工業高等専門学校 学生課教務係
〒071-8142 旭川市春光台2条2丁目1番6号
TEL 0166-55-8178 (学生課教務係)
FAX 0166-55-8084 (学生課)
e-mail g_nyushi@asahikawa-nct.ac.jp
URL <https://www.asahikawa-nct.ac.jp>

令和9年度 旭川工業高等専門学校専攻科

入 学 願 書

		受験番号		推 薦 ※	
				学力・社会人 ※	
志 望 専 攻 名	専 攻			選抜区分 (該当する選抜 に○印を付け ること)	推 薦 選 抜 学 力 選 抜 社会人特別選抜
ふりがな			生年月日 (西 曆)	年 月 日	
氏 名					
現 住 所	〒 ー		Tel ー ー		
出願資格	高等専門学校 短期大学 専門学校			学科 科 科	
	(西曆) 年 月 日 卒業・修了・卒業見込み・修了見込み				
	所在地	〒 ー		Tel ー ー	
中 学 校 卒 業 後 の 学 歴 (西曆)	年 月	中学校卒業		専 門 科 目 選 抜 欄 (2科目を選択し○印を付けること)	材料力学
	年 月	入学			熱力学・流体工学
	年 月				電磁気学
	年 月				電気回路
	年 月				電子計算機
職 歴 (西曆)	年 月			専 門 科 目 選 抜 欄 (2科目を選択し○印を付けること)	制御工学
	年 月				無機・分析化学
	年 月				有機化学
	年 月				生物化学
	年 月				物理化学
勤務先名 及 び 所 在 地	〒 ー		Tel ー ー		共 通 (英 語) <input type="checkbox"/> 次の試験等の証明書を提出 します (TOEIC, 実用英語検定) <input type="checkbox"/> 提出する書類はありません
合格通知 等 の 連 絡 先	〒 ー		Tel ー ー		

- (注) 1 ※欄は記入しないでください。
 2 ボールペン等で正確かつ明瞭に楷書で記入してください。
 3 推薦による選抜の結果、合格とならなかった場合、学力選抜に出願を希望する者は、専門科目選択欄の記入が必要です。
 なお、社会人特別選抜に出願する者は、専門科目選択欄及び共通(英語)の記入は不要です。
 4 専門科目の出願後の変更は認められません。
 5 各専攻共通検査の英語における各種試験等について、該当する欄をチェックすること。また、提出する証明書の試験を○で囲むこと。

ここに「振込金受取書」（ゆうちょ銀行から振り込んだ場合、ゆうちょ銀行発行の「振込受付書」）の写しを貼ってください。

（全面のり付け）

<学力・社会人特別選抜における注意事項>

- 1 検査開始時刻の20分前までに受付を済ませ、検査室へ入室してください。
- 2 受験票は常に携帯し、受験するときは必ず机上の受験番号札の横に置いてください。
- 3 受験票を紛失又は当日忘れた場合は、直ちに検査本部に申し出て再交付を受けてください。
- 4 机上には、受験票、鉛筆(シャープペンシル)、消しゴム、鉛筆削り、その他許可された物以外の物は置かないでください。

令和9年度
旭川工業高等専門学校専攻科

入 学 志 願 者
受 験 票

受 験 番 号	推 薦 ※
	学力・社会人 ※
志 望 専 攻 名	専 攻
ふ り が な	
氏 名	
生 年 月 日 (西 暦)	年 月 日
専 門 科 目 選 択 科 目 名	

学力選抜日時	科目等	時間
6月13日(土)	数学・応用数学	9:00 ~ 10:40
	専門科目	11:00 ~ 12:40
社会人特別選抜日時	科目等	時間
6月13日(土)	小論文	9:00 ~ 10:40
	面接	10:50 ~

記入上の注意

- 1 ※欄は記入しないでください。
- 2 社会人特別選抜に出願する者は、専門科目選択科目名欄の記入は不要です。
- 3 切り離さずに提出してください。

令和9年度
旭川工業高等専門学校専攻科

入 学 志 願 者 写 真 票

受験番号	推 薦 ※
	学力・社会人 ※
志望専攻名	専 攻
ふりがな	
氏 名	
生年月日 (西暦)	年 月 日
専門科目 選択科目名	

写真貼付欄

写真の裏に氏名
及び志望専攻名
を記入し、この大
きさに切って全
面のり付けして
ください。

(4cm×3cm)

記入上の注意

- 1 ※欄は記入しないでください。
- 2 社会人特別選抜に出願する者は、専門科目選択科目名欄の記入は不要です。
- 3 切り離さずに提出してください。

推薦選抜用

受験番号

※

令和9年度 旭川工業高等専門学校専攻科

推薦書

令和 年 月 日

旭川工業高等専門学校長 殿

学校名

学科名

学校長名
(学科長名)

印

下記の者は、学業成績、人物ともに優れており、貴校の専攻科推薦入学にふさわしい者と認め、推薦いたします。

記

志願者氏名

生年月日
(西 暦)

年 月 日

推薦理由 出願資格のただし書きによるものは、総合的判断となった理由も明記してください。

--

受験番号	推薦 ※
	学力 ※
志望専攻	専攻
ふりがな	
氏名	

※印の欄は記入しないこと

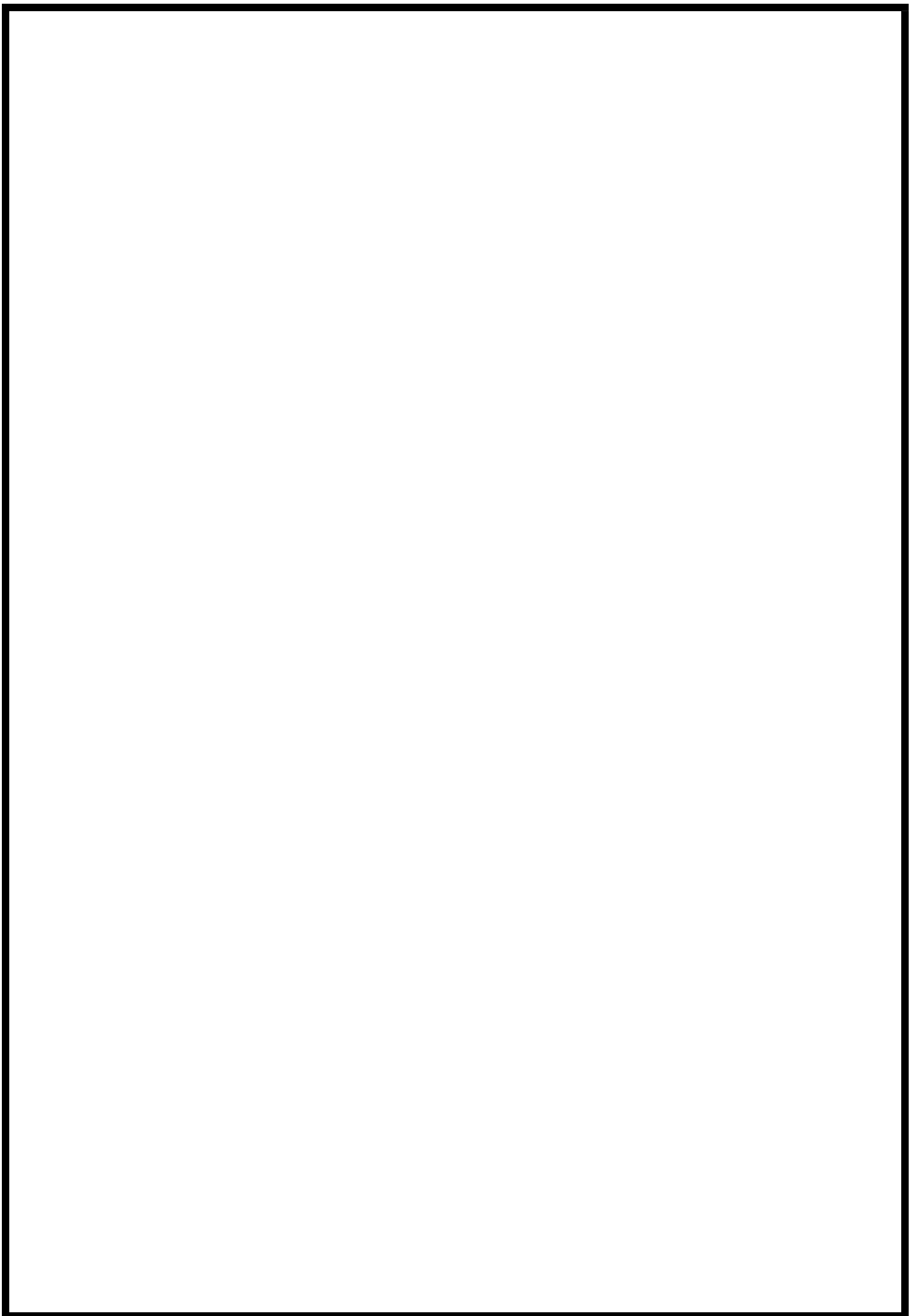
令和9年度 旭川工業高等専門学校専攻科

自己推薦書

次の5つの問いに対して、裏面の記入欄(A4 1枚)に記しなさい。

- 1 これまでに、どのような学修や活動に力を入れて取り組みましたか。
- 2 なぜ本校専攻科を志望しましたか。
- 3 専攻科において、身につけたい知識や能力は何ですか。また、自分の能力を高めるために何がしたいですか。
- 4 専攻科において、どのような研究や活動に積極的に取り組みたいと考えていますか。
- 5 専攻科修了後の進路(進学・就職)はどのように考えていますか。
また、将来はどのような場所で、どのように活躍したいですか。

(注) 記入にあたっては、パソコンにより入力し印刷してもよいですが、欄の大きさ等を変更しないようにしてください。
なお、氏名欄についてはパソコンによる入力はせず、署名してください。
(文字のフォントはMS明朝、大きさは11ポイントとします。)



調 査 書

		受験番号		推 薦 ※	
				学力・社会人 ※	
志望専攻名	専 攻		国・公・私	高等専門学校・短期大学・専門学校 学科・科	
ふりがな			学校・学科名	(西暦) 年 月 日 入 学 ・ 編入学 ・ 転入学	
氏 名	男・女			(西暦) 年 月 日 卒 業 ・ 修 了 ・ 卒業見込 ・ 修了見込	
生年月日 (西暦)	年 月 日				
成績・修得 単位証明書	出身校所定の用紙により、学校長が作成したものを厳封の上、添付するものとします。 なお、成績の評定は右表の評定基準によってください。		評 定 基 準	評定の区分	点 数 の 範 囲
				秀	100点～90点
				優	89点～80点
				良	79点～70点
				可	69点～60点
			不可	59点～0点	
卒業研究 題 目					
在 学 中 の 状 況				学 科 内 席 次	
				1年	人中 位
				2年	人中 位
				3年	人中 位
				4年	人中 位
			5年	人中 位	
上記のとおり相違ないことを証明する。 令和 年 月 日 学校名 学校長名 印					

(注) 1 ※欄は記入しないでください。

2 在学中の状況欄には、人物、課外活動、生活態度等(成績に関する記述内容は除く)を記入してください。

注意事項

※各票の太線の中のみボールペンで記入してください。

※入学願書提出前の所定の期間内に金融機関窓口で振り込んでください。（振込理由を明確にするため、ATMは不可。）

※志願者本人の名義で振り込んでください。

※振込金受取書の写しを入学願書の裏面に貼り付けてください。

※ゆうちょ銀行から振り込む場合は、この用紙を使用することは出来ません。郵便窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り記入いただく必要があります。振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を受領し、その写しを入学願書の裏面に貼り付けてください。（ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。）

切 り 取 り 線

振込金受取書

年 月 日					
金 額		¥ 1 6 5 0 0			
先方銀行	株式会社北海道銀行大町支店				
お受取人	預金種目	普通預金	口座番号	0474397	
	高専機構本部 様				
(志願者本人) ご依頼人		様			
備考	手数料				円

上記の金額正に受け取りました。

(取扱店)

店

(取扱店→依頼人)

収入
印紙

電信

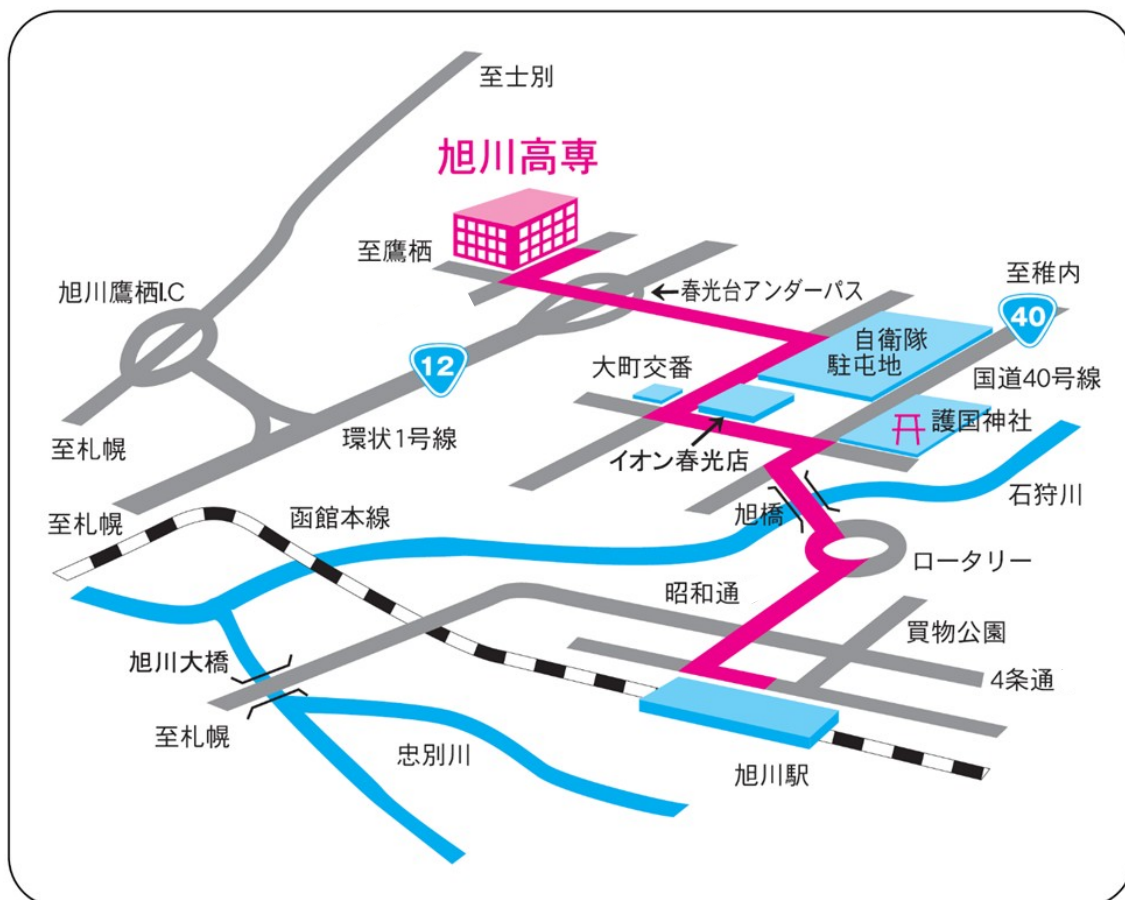
振込依頼書

科目					
ご依頼日	年 月 日		電信扱		円
先方銀行	株式会社北海道銀行大町支店		金額	¥ 1 6 5 0 0	
お受取人	預金種目	普通預金	口座番号	0474397	
	(フリガナ) コウセンキコウホンブ		内訳	現金	
	高専機構本部 様		当手		
ご依頼人	八王子市東浅川町701-2		収入印		
	(フリガナ) (おなまえ) 様	(おところ) (電話) - -	振替科目		

切
り
取
り
線

(取扱店保管)

旭川工業高等専門学校位置図



アクセス

- J R 「旭川駅」から約 7 km
 - ・旭川駅前バスタッチ③のりばから、道北バス 29 番または 30 番に乗車し「高専前」下車 約 25 分。
 - ・自動車約 20 分。
 - 道央自動車道「旭川鷹栖 I C」から約 4 km
 - ・自動車約 10 分。
 - 旭川空港から約 25 km
 - ・自動車約 40 分。
 - ・バス約 70 分
- 空港連絡バス→旭川駅→バス（道北バス 29 番または 30 番に乗車し「高専前」下車）

独立行政法人国立高等専門学校機構
 旭川工業高等専門学校
 〒071-8142 旭川市春光台 2 条 2 丁目 1 番 6 号
 TEL 0166-55-8178 (学生課教務係)
 FAX 0166-55-8084 (学生課)
 E-mail g_nyushi@asahikawa-nct.ac.jp
 URL <https://www.asahikawa-nct.ac.jp>